

7.4 レーザープリンタへのフォームオーバーレイ印刷

(1) LIPSを使用時のフォームオーバーレイ

この機能は、BPCベースのシステムで使用できます。BPFの場合は、LIPS機能が使用できないので、「(2)一太郎を使用」を参照して下さい。

LIPS搭載の、レーザープリンタに、印刷書式と、印刷データを一緒に送信して、1枚の用紙にマージして印刷することができます。

印刷書式

ご請求書

年 月 日発行

株式会社アクセス
〒221-0856
横浜市神奈川区三ツ沢上町1-14
タックニズ沢202
TEL (046)320-1617

前回請求額	ご入金	繰越し金額	売上額	消費税	調整	今回請求額
目付	請求明細	数量	単価	金額	備考	

※銀行印は、下段に捺印して下さい。
東京三菱銀行 大和支店 (番) 0302329
横浜銀行 横浜駅前支店 (番) 2713154

印刷データ

横浜市神奈川区松本町5 石田 守 様					
16000	16000	0	12000	600	12600
12.04	ガス料金		40		12000



正式な請求書

この方法ですと、印刷書式の固定項目（会社名など）を変えるだけで、オリジナルの請求書が作成できます。プログラムをその都度作成する必要がなくなります。また、白紙のコピー用紙が使用できますので、用紙にかかるコストが軽減できます。

対応できるプログラムは、次の通りです。

請求書	A 4用紙に、「正」「控え」の2枚を印字します。 すなわち、A 5サイズの請求書になります。 (HNLBSEIK、HNLBSEIP)
請求書(大)	A 4用紙を2枚使用して、「正」「控え」を印字します。 (HNLBSEKKG、HNLBSEKPP)
納品書	A 5サイズで印字します。1, 2枚の選択ができます。 (HNDLBNHN)
検針請求書	A 4用紙に、「正」「控え」の2枚を印字します。 すなわち、A 5サイズの請求書になります。 (HNLBKENS、HNLBKENP)

操作方法は、シリアルプリンタに印刷する場合と変わりませんが、環境設定を行う必要があります。

印刷書式を、¥LPGGAMに登録。FORMAL/Vというソフトで作成します。このプログラムは、提供されていませんから、アクセスに依頼することになります。
XXXXXXXX.INI (XXXXXXXXは、プログラム名で、例えば、HNLBSEIP)を作成して、
¥LPGWINに登録。これは、無償で提供されます。
レーザープリンタの設置の仕方によって、プリンタ切替のメニューが必要になります。

(2) 一太郎を使用時のフォームオーバーレイ

この機能は、BPC、BPFどちらでも使用できます。フォームの作成、印刷は、一太郎を使用して行うので、LIPSよりも柔軟に運用が可能です。プリンタの機種は任意です。また、一太郎ならではの、フォント、色づかいの自由度があります。

一太郎は、バージョン12以降を使用して下さい。

PCへのインストールは、通常手順ですと、「C:\¥Program Files」になりますが、INIファイルでの指定が間違えやすいので、「C:\¥JUST」を使用するようにして下さい。例えば、請求書プログラム(HNLA42SE)の場合、INIファイルは、次のように、指定します。

置き場所	: ¥LPGWIN	(BPCの場合)
	¥BPFWIN	(BPFの場合)
名前	: HNLA42SE.INI	(プログラム名.INI)
内容	: INIファイルの中に次のように定義する。	
	[HNLA42SE]	
	: 一般用	(コメント)
	C:\¥JUST¥TAR015¥TAR015.EXE Y:\¥LPGFRM¥請求書A4/2.JTD /P /NOLOGO	

一太郎は、当システムとは、別途購入して下さい。